

オートモーティブ ワールド

自動車業界における重要キーワード「CASE」

特に注目の高い「自動運転」に関する 最新テクノロジーが展示

会期：2019年1月16日（水）～18日（金） 会場：東京ビッグサイト

2019年1月16日（水）より3日間、東京ビッグサイトにて開催いたします「第11回 オートモーティブ ワールド」には過去最多の1,120社※が出展します。近年自動車業界において重要キーワードの「CASE」（「C:Connected:コネクティッド化」「A:Autonomous:自動運転化」「S:Shared/Service:シェア/サービス化」「E:Electric:電動化」）に関連する技術も多数展示しています。

今回は「CASE」の中でも注目の「A:Autonomous:自動運転化」に特化し、自動運転の開発に必要なセンサ、レーダー、AI・半導体、カメラなどをご紹介します。最新の自動運転技術を取材する絶好の場となります。ぜひ取材にお越しください！

※ 最終見込み、予定。

展示製品紹介（一部抜粋）

QNX ADAS Platform 2.0



QNX ソフトウェア システムズ (株)

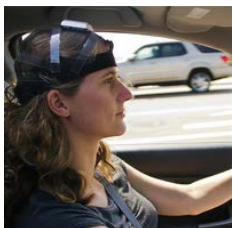
QNX ADAS Platform 2.0 は、自動運転に必要な多様なセンサに対応したセンサーフレームワークと、SoC に依存したアクセラレータの対応、リアルタイム性を要するネットワークのサポートに加えて、Robot (ROS) や MATLAB リンク、疎結合ロックステップなど、Level2 から Level5 までの ADAS、自動運転の開発を迅速に進めることが出来るプラットフォームです。

ウェアラブル生体センサ biosignals plux (Plux社)



(株) クリアクト・インターナショナル
ドライバーの状態検知や行動分析に最適です。

ポータブル脳波計測 B-Alert (Advanced Brain Monitoring社)



(株) クリアクト・インターナショナル
ドライバーの脳波を長時間安定して計測できます。

圧力分布システム Novel (novel社)



(株) クリアクト・インターナショナル
シートの座り心地や、ハンドルの握りなど計測できます。

非接触型アイトラッカー FX3 (EyeTracking)



(株) クリアクト・インターナショナル
外乱光にも強い自動車開発に適したアイトラッカーです。

SVNet Exterior Camera



ストラドビジョン (株) **NEW** **世界初**
各種車両、歩行者、白線、空き領域等の検出・認識を行います。CNN技術でありながら、エッジにて処理を可能とするコンパクト化を実現。Renesas R-Carシリーズ、TI TDAシリーズ、NXP S32V、Qualcomm SD, Xilinx ZCU102, NVIDIA TX2/DPX2 等各種デバイスに搭載可能です。完全自動運転を支援する為、物体検出・認識のみならず、状態認識、行動予測等技術を開発中です。

自動運転車両プラットフォーム RoboCar SUV

(株) ZMP

NEW



「RoboCar® SUV」は、従来のRoboCar®シリーズの特徴はそのままに、これまでのラインナップにはないSUVタイプの車両をベースとしました。RoboCar SUVは、RoboCar® HV/PHV/Mini

Vanと同様に、車載ネットワークCAN (Control Area Network) を介して、ベース車両に搭載されているセンサ情報を取得でき、且つZMP独自のコントローラによってアクセル、ブレーキとステアリングの制御が可能な車両です。

車載型路面センサー

NIRA Dynamics

NEW

初公開



近赤外域に特異に表れる水の光吸収帯を利用して水・氷・雪などを検知。その情報を利用して凍結や積雪などの路面状況を判別します。同時に路面による光の散乱度合などから、路面の摩擦係数も算出します。Φ5cm*25cmの小型設計で、エンジンルーム内など車両の内部に設置できる小型センサーです。

PTV Vissim

(株) PTVグループジャパン

市街地や高速道路、ラウンドアバウトなど、PTV Vissimを用いることであらゆる交通場面の再現をすることが可能です。自動車追従モデルや、歩行者のSocial Forceモデルなど科学的に基づいた行動

モデルを用いてリアリティーのある交通状況を再現します。AD/ADAS開発における路車間・車車間通信や車両制御の検証、またはコネクティッドカーや自律走行車両を混在させたときに交通に与える影響の考察などにご利用いただけます。

姿勢センサ

ひびきの電子 (株)

NEW

世界初



人の姿勢制御の特性を独自のアルゴリズム (特許出願済) により演算。

NaviControl (HI-TEC srl)

(株) 東陽テクニカ



テストコース内において各種自動車を定義された軌跡および速度でハンドルブレーキ/ アクセル/ クラッチ、ギアロボットを使い、かつ高再現性かつ安全に実走行試験をするRTK-GPS 制御のロボットです。

・高精度・高再現性

・各ロボットの取付けが簡単
・車載側のシステムの堅牢さ
・種々の自動車でのハードやソフトウェア特注に柔軟に対応

自動走行開発向けトータルソリューション

(株) マクニカ



HW・SW～コンサルまでワンストップ提供!

AI画像認識機能を搭載したカメラモニタリングシステム

NEW

初公開

(株) UKCホールディングス



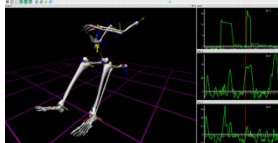
高画質CMOSイメージセンサと業界最高水準のAIコアが搭載された車載カメラモニタリングシステムを、開発支援用プラットフォームとしてセット提供いたします。

本システムは、LEDフリッカ抑制とHDR

撮影を両立し、安定かつ高品位な映像信号をもとに高精度な認識 (物体認識、特徴検出など) を実現するプラットフォームです。

運転動作解析システム

オペティトラック・ジャパン (株)



モーションキャプチャを使った運転時における人の動きを計測・解析するシステムです。運転時の頭の位置や姿勢から、

これまで計測の難しかった足の動きまで計測することが可能です。シミュレーション環境や実験ルームはもちろん、実走行中の計測も実現しました。

※招待券掲載情報、出版社・製品検索、出展企業HPから引用。当日の出展製品は変更になる可能性もございます。予めご了承ください。

本展には取材事前登録が必要です!

■■ 取材事前登録はWEBから >>> https://www.automotiveworld.jp/press_f/ ■■

※ 本展の取材は事前登録が必要です。取材事前登録は「報道」「記事掲載」などの取材を目的とした方のみで登録いただいております。ご登録が無い場合や、またご登録いただいたも取材目的ではないご来場の場合は当日プレスルームでの受付をお断りする可能性がございます。

本リリースの問合せ先 広報担当: 八木 TEL: 03-3349-8502 FAX: 03-3349-4900
Mail: yagi@reedexpo.co.jp 展示会HP: > <https://www.automotiveworld.jp/>